

# 残したいのには、理由がある。

ご存じでしょうか？

利用者減少で、JR加古川線の存続が危ぶまれていることを。

しかし、沿線地域には、

加古川線を残したいと願う多くの人々がいます。

「通学や通勤に欠かせないから」

「地域自慢の絶品グルメを味わいに来てほしいから」

「沿線の美しい風景、伝統のものづくりにふれてほしいから」

そこには、いくつもの理由と想いがあります。

加古川線がつなぐのは、

人々の大切な日常だけでなく、地域の歴史と文化でもある。

だから、まだまだ加古川線はやめられません。

走りつづけてほしい。地域の希望と未来をのせて。



## 加古川線やめられま線プロジェクト



加古川線が、もっとあなたと地域につながるように。さまざまな施策に取り組んでいます。

### “さあ、加古川線(カコセン)を愛そう”利用促進ウィーク

西脇市の地場産品の一つである播州織で電車内を装飾し、加古川線の魅力をPRしました。

【実施期間】令和5年10月5日(木)～10月18日(水)



### 黒田庄駅でレンタサイクル事業を開始

令和5年7月より、折りたたみ自転車の貸し出しを開始しています。魅力いっぱいの黒田庄地区周辺を散策ください。

※営業日・営業時間は要確認



### 加古川線の魅力を伝えるフォトコンテストを開催

あなたが知っている加古川線沿線の“いいところ”を撮影して応募してみませんか。入賞者には素敵なプレゼントも！

【応募期間】令和5年8月1日(火)～12月28日(木)

